

平成30年第4回全員協議会 要点記録											
開閉会日時		平成30年5月24日 木曜日		開会 9:57		閉会 11:05		会議場所		別海町議会 議場	
議員の出欠	1 番	小 椋 哲也	出席	7 番	今西 和雄	出席	13 番	中村 忠士	出席		
	2 番	外山 浩司	出席	8 番	西原 浩	出席	14 番	渡邊 政吉	出席		
	3 番	大内 省吾	出席	9 番	沓澤 昌廣	出席	15 番	佐藤 初雄	出席		
	4 番	木嶋 悦寛	欠席	10 番	小林 敏之	出席	16 番	松原 政勝	出席		
	5 番	松壽 孝雄	欠席	11 番	瀧川 榮子	出席					
	6 番	森本 一夫	出席	12 番	戸田 憲悦	出席					
出席説明員											
事務局職員		事務局長	浦山 吉人	主幹		松本 博史					
傍聴者数		一般	0名	報道関係者		0名		合計		0名	
会議に付した事件及び会議結果など											
発言者		会議経過									
議長 松原		9:57 開会									
		開催概要説明 出席議員14名、欠席議員2名 会期決定1日間									
議長 松原		日程第1 議会モニター制度について									
議会運営委員長 西原		(1)平成29年度議会モニターからの意見及び回答について ・平成29年第4回定例会、平成30年第1回臨時会、平成30年第1回定例会における議会モニターからの意見及び回答について、内容を精査したので、回答をモニターに送付したい。 ・議会運営委員会としては、真摯に受け止めるべきはしっかり受け止め、事実や認識が異なる部分については毅然として見解をお伝えするという基本姿勢で回答案を作成した。 ・内容を確認の上、ご意見があればお受けしたい。 ・3月22日開催の議会モニターとの意見交換会の結果について、議会運営委員会と意見交換会当日対応した広報・広聴常任委員会で内容を整理したので共有する。 (2)平成30年度議会モニターの委嘱について ・7名の方に対して、5月16日に委嘱状交付及び説明会を行った。 質疑 ・意見は、真摯に受け止め、改善しなければならないが、一方的に意見を聞くだけでなく、議会側からも議会としての筋の通った説明を伝える必要があるのではないか。									
議長 松原											
議員 7 番 今西											

平成30年第4回全員協議会 要点記録

議会運営委員長 西原	・議員発言の内容を基本線として対応している。まだまだ議会の制度というものが理解されていない部分もあると考えており、今後は、議会の制度について説明すること、また、議会活性化を進める中で、いただいた意見を政策実現につなげていかなければならないことを改めて議会全体で確認したい。
議長 松原	日程第2 平成30年度議会報告会について 内容説明 ・本年度の議会報告会は、企画段階から広報・広聴常任委員会が担当し、開催概要が協議され、議会運営員会で概要を決定した。 ・開催概要は、次のとおり。 - 班体制：1班体制 - 会場：別海地区・西春別地区・尾岱沼地区の3会場、参加者増を目的に別海地区で昼・夜開催を今後検討 - 日程：前年度と同様に11月中に開催 - 報告会次第：前年度と同様に、前半に全体による委員会報告、後半に常任委員会ごとの分科会 - 内容の改善： ①事前質問の受付：議会だより等を活用し、取りまとめ。 ②当日質問の受付：参加者が分科会を選択する判断材料とするため、会場前に事前質問を貼り出す。 ③アンケートの改善：議会活性化計画の推進を目的に設問を追加し、参加者の考える議会のニーズを把握し、「わかりやすい議会」を目指す。 ④冒頭の説明の追加：「わかりやすい議会」を目指すため、報告会冒頭で「議会制度と住民の活用」について簡単に説明。 PDCAサイクルの強化：昨年度の報告会で寄せられた意見が積み残しとなっており、各委員会等で積み残しを解消することとなった 参加者数の課題について： ①開催日時、場所を早期に決定し、町民に対し早期に周知をする。 ②報告会周知用のチラシに委員会報告のテーマや当日のタイムスケジュールを記載する。 ③これまで同様、各町内会や団体などに議員個々が直接声掛けする。 意見交換会について： ①議会報告会の開催会場となる別海・西春別・尾岱沼以外の地域は、意見交換会の開催を呼びかける。 ②少人数開催の申し込みに対する対応議員数など、未整備な部分があるため、今後要綱の見直しを含め検討。 ・今後、細部について具体化するため、広報・広聴常任委員会によるさらなる協議・検討、各委員会による報告テーマの設定など委員会ごとに協議を行い、より充実した議会報告会としたい。 質疑なし
議長 松原	日程第3 議会活性化の取り組みについて
議長 松原	1 会議結果の公表とPDCAサイクルの実践について
議会運営委員長 西原	内容説明 ・事務的な部分が多いため、この後、議会事務局長から説明する。

平成30年第4回全員協議会 要点記録

2 議会活性化の取組の体系化について

・議会活性化計画の最終年度である今年度は、これまでの進捗状況について点検・評価を行い、達成度の低い項目については、取り組み方針を再度明確にすることで実行に結び付けることとし、別海町議会として来期に繋がる取り組みとすることを確認した。

・議会活性化の取り組みの体系化について、次の事項に取り組むこととした。

(1)議会活性化に係る関係規則・要綱の整備

議会モニター制度、議会報告会、意見交換会など

(2)議員アンケートの実施

議会活性化の取り組みに対する思いや今後あるべき姿など、意見を聴取し、議会活性化の総括を。6月定例会後に実施予定。

(3)議会活性化計画の策定状況の公表

ホームページや議会だよりで公表することにより、「開かれた議会」を实践し、町民の議会に対する関心度を高める一助にする。

・これらのことを具体化していくため、各常任委員会活動を活発化することが最も重要であると議会運営委員会では確認したため、本日は、委員会ごとに委員会協議会を開催していただくことを予定している。各委員会ごとに委員会協議会の開催をご議論いただきたい。

議会事務局長 浦山

1 会議結果の公表とPDCAサイクルの実践について

(1)会議内容及び結果の公表について

内容説明

・議会がどのような活動をしているのか町民に知ってもらう十分な情報公開をする上で、まだまだ事務的な部分も含めて進められるものがあるのではないかとということで、議会運営委員会において、「開かれた議会」、「わかりやすい議会」を目指すため、以下の事項に取り組むことを確認した。

①定例会・臨時会・全員協議会・常任委員会等に係る日程及び議事の事前公表（一般質問のテーマも含めて）

②議事一覧を付記しての本会議の会議録の公表

③全員協議会の会議録の作成と要点記録の公表

④常任委員会の要点記録の公表

(2)PDCAサイクルの実践について

内容説明

①29年度の広聴制度により聴取した住民の声の取り扱い状況について

29年度の議会報告会における参加者の意見の積み残しがあるため各委員会ごとに振り分けて資料を作成した。

②30年度議会報告会に向けてのテーマ設定及びタイムスケジュールについて

議会モニターの過去の意見の中にも、議会が執行機関に質していることと、町民が議会を通して執行機関に聞いてほしいことに乖離があるのではないかと、という意見があった。用意した資料は、現在閉会中の所管事務調査と住民が力を入れるべきと考えている施策の評価、満足度を比較しているものであるため、テーマ設定の参考にいただきたい。

議会報告会に向けてのタイムスケジュールを考えると、8月発行の議会だよりでテーマを掲載したいことから、早速、委員会の中で議論を行っていくよう議会運営委員会を確認した。

③委員会活動の定例化による議会活性化について

平成30年第4回全員協議会 要点記録

		委員会活動の定例化については、委員会開催の日程調整の手間が省かれるなどのメリットや本日協議した各案件の消化が可能であること、委員会のたびに、直後に振り返りを行ったり、事前に論点を整理することが重要であるため、各委員会ごとに検討をお願いしたい。 質疑なし
議長	松原	日程第4 その他の連絡事項について (1)道議長会議員研修会・3 常任委員会合同アカデミー事業について 内容説明 ・現在のところ、東川町及び恵庭市議会の視察を計画しており、詳細が決まったら次回の全員協議会で改めて報告する。 (2)平成30年第2回定例会について 内容説明 (開催日程を説明) (3)その他 内容説明 (全員協議会終了後の予定を説明)
議長	松原	
議会事務局長	浦山	
議長	松原	全体質疑 多くの資料があるため、意見を伝える場を改めて用意していただきたい。 午後から委員会協議会が開かれるが、意見を出していただくために開催するのでご理解願いたい。
議員	6 番 森本	
議長	松原	
議長	松原	11:05 閉会